ぐんま愛

市民に寄り添う高崎市

少子高齢化の進展や地域社会の急速な変化の中、高崎市は子育て世帯や高齢者の生活をサポートするきめ細かな施策に力を注ぐ。高齢者の防犯対策をサポートしたり、電話一本で家事や介護の手助けを依頼できる「ＳＯＳ事業」、放課後児童クラブの支援など、誰もが安心して暮らせる地域づくりを展開。市民の「今」を支え「未来」へとつなげる取り組みは着実に進化している。

凶悪犯罪から高齢者を守る

防犯力向上　地域ぐるみで

地域ぐるみで防犯力を高める取り組みが、市内の各地域で進んでいる。

同市吉井町南陽台の南陽台二丁目公民館入り口にはソーラーセンサーライトや補助錠など、多彩な防犯対策品が並ぶ。同町第35区長の吉田清彦さん（69）が、DIYアドバイザーとして培った知識を生かし、設置場所に応じた防犯対策品などを紹介している。

空き巣の侵入口の６割超を占める窓では、窓枠に取り付けるだけで開かなくなる補助錠や、振動や人に反応するセンサーアラーム、窓ガラスが割れにくくなる防犯フィルムなどが有効という。空き巣は防犯対策が施されていると分かると侵入を諦めるケースも多いとされ、「安価なものでも組み合わせれば、１万円程度の予算で効果的に防犯対策ができる」とアドバイスする。

強盗や悪質な勧誘販売による消費者被害から高齢者を守るため、市は昨年度、70歳以上の人がいる世帯を対象に防犯対策品の購入費を助成する「住まいの防犯対策補助金」を導入した。家庭用防犯カメラやカメラ付きインターホン、防犯砂利など10品目の購入・設置費用の２分の１を補助し、上限は４万円。昨年度は1846件の申請があった。本年度も５月１日に受け付けを開始したが、全国で頻発している強盗事件などを受けて関心が高まり、早々に当初予算1000万円に達したため、追加分を補正予算で確保して、申請の受け付けを継続している。

南陽台地域では防犯委員や消防団、南陽台ボランタリーパトロール会ら約80人が連携して、地域を見守る体制を築いている。自警団編成と自警パトロール活動を支援する市の補助金を活用して反射材ベストや防犯のぼり旗を整備し、毎日地域を巡回。不審者への声かけや高崎署と連携した防犯講習会、回覧板での情報発信も続けている。その結果、２年前に年間９件あった盗難被害は、今年１月以降はタイヤ盗難２件にとどまっている。

吉田さんは「防犯の目が行き届いていると周知することが大事。補助金をきっかけに一人一人の防犯意識が高まり、地域全体で犯罪を防ぐ力につながれば」と話した。

防犯対策品を紹介する吉田さん

パトロール中であることを知らせるのぼり旗

水耕栽培メロンで工賃アップ

就労継続支援施設「くらぶちメロン村」

頭上になるメロンを手入れする施設の利用者

高付加価値なメロンを生産して障害者の工賃を押し上げられないかー。そんな思いを込め2024年10月、市は同市倉渕町川浦に就労継続支援施設「くらぶちメロン村」を開設した。

ブドウ畑のように頭上にメロンが連なる水耕栽培ハウス。10〜60代の障害者11人が清掃や授粉作業、箱詰めなどに当たる。作業に汗を流していた男性は「みんなと仕事ができて楽しい」と笑顔。丹精した果実が直売所に並ぶのも喜びという。

通常は１株から数個しか収穫できないが、効率的な水耕栽培方式を導入しており、平均30〜40個、最大で60個収穫できる。

出荷するのは糖度14度以上で、20度に達するものもある。道の駅「くらぶち小栗の里」で1500〜2000円程度で販売し、店頭に並べる10〜20個はほぼその日のうちに売り切れてしまうほどの人気。メロン一つ一つに「買ってくれてありがとう。うれしいです」と心のこもった言葉が添えられている。味もさることながら手書きのメッセージが消費者の心をとらえるようだ。

料理やスイーツの素材としても評価が高く、メトロポリタン高崎やグランビュー高崎といった市内ホテルに卸している。

昨年度は約2400個販売し、平均より高い工賃を実現した。同種の就労継続支援Ｂ型事業所の2024年度月額工賃は、全国平均が２万4141円なのに対して同施設は２万5640円。売り上げに応じた特別工賃も支給する。

農業と福祉を組み合わせて障害者の社会参画や経済的自立を促す「農福連携」事業は市として初の試み。加えて、メロンを栽培する自治体直営の就労継続支援施設は全国的にも例がないという。

施設開設の背景にはケアする親の高齢化など障害者家族が抱える切実な悩みがある。課題解決に向け、市は2023年12月に施設を完成させ、元農業高校教師の石井弘一さんを所長に迎えて独自に栽培方法を研究してきた。同施設担当者は「障害者が頑張っている姿を地域住民に見てもらうことで、理解と応援の輪を広げたい」としている。

日帰り旅行費用や備品購入サポート

長寿会活動促す補助制度を整備

地域のおおむね60歳以上の人が集まる長寿会。社会奉仕や趣味・教養の集い、スポーツなどの活動を通して親睦と交流を深め、生きがいのある楽しい生活を送ることを目指して自主運営している。

市は本年度、高齢者の地域活動を後押しし、生きがいづくりや健康増進、交流の活性化につなげようと「長寿会活動等促進事業補助金」を設けた。

対象の団体は市長寿会連合会に所属する単位長寿会のほか、これに準じる活動を行っている団体。県内日帰り旅行で利用する貸し切りバス借り上げ料（バス１台につき上限20万円）や施設使用料（参加者１人につき上限2000円）、スポーツや文化活動といった健康づくりなどに必要な備品の購入費（購入費用の４分の３、上限15万円）、組織の活性化を図るための活動費（１団体につき上限５万円）を補助する。

放課後児童クラブの運営支援

仕事と子育て　両立を支える

広々とした室内に楽しそうに遊ぶ子どもたちの声が響く。城東小の敷地内にある城東学童クラブ。同校の児童を受け入れる学童施設は敷地内外に四つあったが、いずれも児童が増えて過密気味だったため、200人を受け入れられる大規模施設を新設し、４月から一体的に預かる体制を整えた。支援員の矢島智子さんは「広い空間の中で子どもは伸び伸びと過ごしている。一体運営が始まったことで、他学年の児童との交流が増えたほか、全体を見渡しながら保育できるようになった」と目を細める。

日中家庭に保護者がいない小学生を放課後や長期休業中に預かり、遊びや生活の場を提供する「放課後児童クラブ」。少子化が続くものの共働き世帯の増加を背景に、利用する児童数は右肩上がりだ。施設のキャパシティーの問題で保育環境が悪化したり、新規受け入れが困難になったりする状況を防ごうと、高崎市は施設の新築や増築を計画的に進めている。本年度は城東小のほか、塚沢小、桜山小でも大規模施設に切り替わった。

さらに独自施策として、長年の懸案だったクラブ運営に携わる保護者負担を軽減するため、事業計画の策定や支援員の採用・労務管理、会計といった事務を外部委託できる「選択的委託制度」を始め、初年度は33クラブが事務の全てを外部委託した。

20クラブは市が出資して昨年設立した一般社団法人高崎学童を委託先に選んだ。城東学童クラブはその一つで、昨年度の保護者会長の丸山慎太郎さん（41）は「仕事と育児、学童事務の〝３足のわらじ〟の状況が改善されたと保護者は喜んでいる。全国でも前例のない制度をこんなにスピーディーに実現できて驚いた」と話す。

高崎学童の小見勝栄理事長（83）＝同市＝は「全部を委託すれば、保護者は事務から解放されて家族とゆったり過ごせるようになる。希望する全てのクラブが委託できるよう体制を整えたい」と意気込む。

支援員はなり手が少なく、人員の確保に苦労しているクラブは多い。市は人材を集めやすくなるよう、支援員の給与を増額するクラブにその原資を補助する制度を新設したほか、高崎学童と連携して、求人活動を支援したり、合同就職説明会といった求人イベントを開いたりする予定だ。

「希望する全てのクラブが委託できる体制を整えたい」と話す小見さん

◀新しくなった城東学童クラブ。子どもたちが伸び伸びと過ごせるようになった

年齢・回数制限なし　通院時の交通費も

切れ目なく手厚い不妊治療助成制度

不妊や不育に悩む夫婦・当事者の経済的負担を軽減する「生殖補助医療費助成事業」、「一般不妊治療費等助成事業」は、年齢や治療段階に応じた切れ目のない手厚い制度だ。

市の生殖補助医療費助成制度は年齢・回数無制限。男性不妊治療や通院時の交通費も助成対象としている。一般不妊治療費等助成事業はタイミング法や人工授精などの一般不妊治療を受ける夫婦に治療費の一部を助成する。

２回以上の流産や死産を経験した人を対象に検査・治療費を助成する不育症治療費等助成、遠方の医療機関への交通費を補助する不妊治療特別助成、体外受精や顕微授精を受ける人向けの生殖補助医療費助成も実施。小児・思春期・若年世代のがん患者などを対象に、治療開始前の妊孕性温存治療や凍結保存の費用を支援するがん患者等妊孕性温存治療費等助成も設けている。

誰もが安心して暮らせる街を

高崎市長　富岡 賢治

市政を遂行する上で「市民に寄り添うこと」を大切にしています。自治体間の競争が激しくなっていますが、目指しているのは人口増や企業誘致だけではありません。まずは経済を元気にし、その成果を福祉や子育て支援に還元し、皆さんが安心して暮らせる街をつくることです。

それを形にした取り組みの一つが「介護SOS」です。ある市職員が両親の介護を理由に退職を申し出たことがきっかけでした。介護のために仕事を辞めなければならない、家庭が崩壊してしまうー。そんな現実を目の当たりにして、電話一本でスタッフが駆け付ける仕組みを整備しました。「子育てSOS」も発想は同じ。共働きの家庭では仕事を終えて帰宅しても家事や育児が待っています。そんな時に気軽に支援してもらえる仕組みを作りました。これらに必要なのは莫大な予算ではなく、支えてくださるボランティアの方々の力だと思っています。

ヤングケアラーの問題も見過ごせません。ヤングケアラーの多くは小学生で、本来なら友だちと遊んだり、勉強したりして過ごすべきです。そこで「ヤングケアラーSOS」を設けました。対象の子どもごとに支援チームをつくり、ボランティアや関係機関が連携して一軒一軒に寄り添った支援を行っています。

子育て世帯や高齢者の支援と同じようにまちづくりも大切ですが、忘れてならないのは人が集まり、交流が生まれること。高崎駅西口でストリートライブを自由に行えるようにしたのはその一環です。「店の前に人が集まること自体が街の活気につながる」と商店街の方々も協力してくださっています。こうした地域の方々の協力が高崎の大きな財産です。多くの人に選ばれる魅力ある高崎を、皆さんと一緒につくっていきたいと思っています。

困りごとに迅速に対応

６つのＳＯＳ事業

高崎市が誇る「６つのSOS事業」は、誰もが安心して暮らせる地域づくりを支える福祉施策の柱だ。

▶子育てSOSサービス
電話一本で妊婦や就学前の子どもがいる家庭の家事や育児を幅広く支援する。

▶ヤングケアラーSOS
家族の介護や家事、きょうだいの世話を担う子どもがいる家庭に無料でサポーターを派遣。

▶介護SOSサービス
電話一本で24時間365日、介護ヘルパーなどの専門スタッフが駆け付ける。介護認定や事前登録は不要。一時的な宿泊サービスも利用可。

▶高齢者ごみ出しSOS
高齢者のみの世帯などを対象に、事前に決めた場所に出されたごみを回収。収集時には声かけも行い、見守りにつなげる。

▶高齢者世帯買い物SOS
体調不良などで買い物が難しくなった高齢者世帯が対象で、電話やインターネットで注文した食料品や日用品を自宅まで配送。

▶高齢者力しごとSOS
高齢者のみの世帯などを対象に、電話一本で作業員が自宅を訪問し、重い家具の移動や粗大ごみの搬出などの力仕事を代行する＝写真。

ぐんま愛

信用金庫だからこそ、地域を支える。相互扶助の精神で。

SINCE 1914

たかしん
寄付型定期預金
てとて
「手と手」

お客さまの「手」から、地域の「手」へ、
子どもたちの「手」へ。
つなぐ定期預金。

募集期間　令和8年7月1日（水）〜令和9年3月31日（水）
募集総額　50億円
特　徴　お預け入れ額の一定割合を当金庫が負担し、当金庫の営業店舗がある高崎市、前橋市、佐波郡玉村町が取り組む「子育て支援事業」に寄付します。
※お客さまのご負担はありません。

店頭金利に 最大 プラス+0.2%（税引前）
※預入金額10万円〜499万円の場合は店頭金利+年0.1%（税引前）となります。

対　象　個人・法人のお客さま
※新規でのお預け入れに限ります。
当金庫定期預金からの預け替えは対象外となります。
期　間　1年
種　類　スーパー定期（自動継続型）

商品概要	
お預け入れ方式	証書式、通帳式（総合口座は除きます）
お預け入れ金額	10万円以上1億円以内（1万円単位）
適用金利	預入金額10万円〜499万円　店頭表示金利＋年0.1%（税引前） 預入金額500万円〜1億円　店頭表示金利＋年0.2%（税引前） ※店頭表示金利については、当金庫ホームページでご確認いただくか、店頭窓口までご照会ください。 ※初回満期日以降は、スーパー定期（期間1年）に自動継続されます。自動継続後の適用金利は、継続日における スーパー定期1年の店頭表示金利となります
寄付先	取扱終了時点の募集総額（残高）の0.05%相当額を一括して、当金庫の営業店舗がある高崎市、前橋市、佐波郡玉村町が取り組む「子育て支援事業」に高崎信用金庫が寄付します　※お客さまのご負担はありません
税金	●個人のお利息には20%の税金がかかります。(ただし、マル優ご利用の場合は除きます) ※平成25年1月1日から令和19年12月31日までの間に支払われる利息には、復興特別所得税が追加課税となるため、20.315%（国税15.315%、地方税5%）の税金がかかります ●法人は総合課税となります
中途解約の取扱い	原則、期限前解約はできません。止むを得ず期限前に解約される場合は当金庫所定の期限前解約利率が適用されます
その他	●金利情勢等に大幅な変動があった場合には、お取扱期間中であっても商品内容を変更またはお取扱いを中止することがあります ●本商品は預金保険制度の対象となり、同制度の範囲内で保護されます 預金保険制度について、詳しくは当金庫本支店の窓口までお問い合わせください ●店頭に商品説明書をご用意しております

詳しくは、本支店窓口、営業担当者までお問い合わせください。　令和8年7月29日現在

ご契約いただいた方全員に カプセルハーブ栽培キットを プレゼント!!　※画像はイメージです。

◀詳しくは こちら

人、街、未来にニューバンク
高崎信用金庫

コンサート・イベントの企画・制作
ハンプトンジャパン(株)
〒370-0831 高崎市あら町206 あら町センタービル7F　Tel.027-320-7323

高崎市の補助事業「介護SOSサービス」「ヤングケアラーSOS」を受託
ケアサプライシステムズ株式会社
代表取締役社長　駒井 将人
群馬県介護事業所数 No.1
TEL.027-360-5400　高崎市島野町890-8
職員数：1,144名（令和8年7月1日現在）

Takasaki University of Health and Welfare
高崎健康福祉大学
農学部 生物生産学科／人間発達学部 子ども教育学科 心理学科／健康福祉学部 社会福祉学科 医療情報学科 健康栄養学科／保健医療学部 看護学科 理学療法学科／薬学部 薬学科
〒370-0033 高崎市中大類町37-1　TEL.027-352-1290
https://www.takasaki-u.ac.jp

はるな
榛名牛乳

TAKASAKI JIMAN
高崎オーパ 1F 駅側　「高崎」を食べつくそう！ 高崎じまん
高崎オーパ 7F　「おいしい！」を再発見 CAFE 高崎じまん
ご来店お待ちしています！
一般社団法人 高崎観光協会　高崎市八島町222 高崎モントレー2階　Tel.027-330-5333

地域の力 応援キャンペーン ぐんま愛 協賛社　（順不同）

株式会社IHIエアロスペース　アイオー信用金庫　Aizawa Corporation　赤城自然園　あかぎ信用組合　アサヒビール株式会社　あすかホール あすからいふ倶楽部　有賀園ゴルフ　石川建設　イソベモータース
いちもん　糸井商事 糸井ホールディングス　エスケイシリンダー　GATEAU FESTA HARADA　カネコ種苗株式会社　北群馬信用金庫　共愛学園　桐丘学園　桐生信用金庫　ぐんたね
群馬銀行　群馬県信用組合　群馬ダイハツ　群馬トヨタ　群馬ナブコ　ぐんまみらい信用組合　ケアサプライシステムズ株式会社　KEUNA セレクトショップ　KJ Internacional　コンサル＆ファーム
坂本工業　佐田建設　Santnore　JAグループ群馬　JESCO AKUZAWA　JESCO SUGAYA　しののめ信用金庫　成電社　第一生命 Daiichi Life Group　高崎商科大学 高崎商科大学短期大学部
高崎松風園　高崎信用金庫　東京海上日動　TOWA 東和銀行　トヨタカローラ群馬　日典ラサ　株式会社日本キャンパック　日本政策金融公庫　ネッツトヨタ群馬　富士スバル
冬木工業　プリエッセ　Primavera　HOKUSHIN 北辰機材株式会社　ほくでん　孫の手　三高電機株式会社　MITSUBA　株式会社三山製作所　学校法人 未来学園
メモリードグループ　ヤマト　ようざん　横尾材木店　ハイウェイオアシス 道の駅 ららん藤岡　連合群馬

地域の力 応援キャンペーン　ぐんま愛
「ぐんま愛」は、地域の課題をともに考え、地域の魅力を発信するお手伝いをするキャンペーンです。
上毛新聞社は、県内自治体と協賛企業・団体の協力を得て2016年から「ぐんま愛」を展開しています。